

高齢者の社会交流状況と余暇活動量、家庭内活動量、仕事関連活動量との検討

中村 朝香 (200719023、体力学)

指導教員：大藏 倫博、鍋倉 賢治、木塚 朝博

キーワード： 社会交流、ソーシャルサポート、世帯構成

【目的】

高齢者の身体活動量は、親しい者からのソーシャルサポートの影響を受けるといわれている (Salvador et al., 2009) が、具体的にどのような社会的つながりが、より強く身体活動量と関連するかは、未だに明らかではない。そこで本研究では、複数のソーシャルネットワーク項目と身体活動量との関連性について検討をおこなった。

【方法】

住民基本台帳を用いて、茨城県笠間市にある保健センターの近隣より 65 歳から 85 歳の高齢者 2100 名を無作為抽出し、有効回答の得られた 349 名 (男性 160 名、女性 189 名) を分析対象とした。身体活動量の評価には、Physical Activity Scale for the Elderly (PASE) を、ソーシャルネットワークの評価には、Lubben Social Network Scale (LSNS) を用いた。身体活動量とソーシャルネットワークの関連性には偏相関分析を用い、世帯構成と身体機能との関連性には、共分散分析を用いた。共変量として、年齢、性、教育年数、等価所得を投入した。

【結果】

身体活動量とソーシャルネットワークの関連性について表 1 に示した。男性では、余暇活動量は家族ネットワークおよび友人ネットワークと関連し、女性では友人ネットワークおよび相互ソーシャルサポートと関連した。家庭内活動量は、男性では、友人ネットワークおよび相互ソーシャルサポートが関連し、女性では家族ネットワークおよび相互ソーシャルサポートと関連した。表 2 に世帯構成と身体活動量との関連性について示した。配偶者および他の親族と同居している場合に、男性では家庭内活動量が、女性では余暇活動量が低値を示した。

【考察】

1. 余暇活動量とソーシャルネットワークとの関連

男女ともに友人ネットワークが余暇活動量と関連しており、Brownson et al. (2001) の報告を支持する結果であった。男性においては、家族ネットワークが余暇活動量と関連しており、男性が余暇活動を実践するには友人だけでなく家族の支えが必要であることが示唆された。

2. 家庭内活動量とソーシャルネットワークとの関連

男性では友人ネットワークが、女性では家族ネットワークが家庭内活動量と関連した。このような関連性を示した理由としては、女性の家庭内活動の多くは、家事や保育など家族のためにおこなう活動である一方で、男性の家庭内活動の多くは、園芸や庭仕事といった必ずしも家族のためにするわけではない活動で構成されていることが挙げられる。男性においては、友人ネットワークが充実している者ほど、友人や隣人の目を気にして、このような家庭内活動を実践している可能性が示唆された。

男女ともに家庭内活動量と相互ソーシャルサポートが関連した理由としては、LSNS の相互ソーシャルサポートは、雑用に対する協力関係を問う質問が含まれていることが考えられる。

3. 世帯構成と身体活動量との関連

男性において妻と同居していない場合に家庭内活動量が高値を示すことは予想できたが、女性において夫および親族と同居している場合に余暇活動量が低値を示したのは、意外な結果であった。夫と孫の双方に時間を取られ、外出する余裕がなくなることが一つの理由かもしれない。

【結論】

余暇活動量は、男女ともに友人ネットワークが関連し、家庭内活動量は、相互ソーシャルサポートに加え、男性では友人ネットワークと、女性では家族ネットワークと関連することがわかった。世帯構成においては、身体活動量という観点からは、複数の家族と同居することが、必ずしもプラスに貢献しない可能性が示唆された。

表1 年齢 教育年数 等価所得を共変量として投入した偏相関分析

	余暇活動量		家庭内活動量		仕事関連活動		総活動量	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
家族ネットワーク	.23*	.13	.11	.24*	.15	.12	.26*	.26*
友人ネットワーク	.20*	.24*	.21*	.11	.12	.14	.29*	.26*
相互ソーシャルサポート	.16	.15*	.32*	.28*	.12	-.03	.32*	.19*

* $P < .05$

表2 世帯構成と身体活動量との関連性

	配偶者なし		配偶者あり		共分散分析 F値
	①独居	②親族あり	③親族なし	④親族あり	
女性 余暇活動量	22.9	28.5	27.2	13.4	.022 (4<2)
男性 家庭内活動量	104.1	89.3	68.6	59.7	.007 (4<2)

†共変量として投入した変数 年齢 教育年数 等価所得